日本共産党

西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団 (2023.9.2 No.768)

西宮市六湛寺町 10-3(西宮市議会内) TEL・35-3368 FAX・22-7815 E メール・nmc30547@nishi.or.jp ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

マイナンバー、物価高騰、猛暑で申し入れ

8月30日、党議員団と党西宮芦屋地区委員会は、307項目の2024年度西宮市予算編成要望書を石井市長へ提出しました。

市長はじめ、両副市長、教育長らも参加されるなか、冒頭、上田地区委員長からは予想だにしない少子化や気候変動に対応し、国政における岸田首相の「聞く耳をもたない」暴走ぶりにならわず、市長には市民の声を聴いてほしいと話されました。庄本けんじ団長は、新型コロナウイルス感染症が5類となり、大幅な医療支援が削減される中、物価高騰・マイナンバーカードの混乱があり、今こそ地方自治体の「住民の福祉の増進を図る」役割がいよいよ重要になっている。ぜひ、要望を新年度予算、行政にいかしてほしいと話しました。



左から 石井登志郎市長・庄本けんじ団長 野口あけみ幹事長・三好さつき議員・上田 幸子党地区委員長

懇談では、本庁舎周辺再整備に関連して図書館移転、また西宮 市立の認定こども園のあり方の意見交換を行いました。

議員に寄せられた直近の相談から、生活保護利用者の転居によるエアコンの設置については、国から施策が出されているが、自治体により違いがあると話され、研究が必要と話されました。

提出された要望書については、各部局で吟味し回答を行う予定 と説明があり、懇談を終了しました。

「西宮市の学校給食費 無償化を進める会」発足



8月27日(日)大学交流センターにて群馬県「学校給食費の無料化をめざす会」代表世話人の石田清人さんを迎え、「西宮市の学校給食費無償化を進める会」の結成集会&学習会が行われました。

群馬県では、この10年の間に35自治体のうち完全無料19、一部助成15と自治体が独自の努力と工夫により、給食費無料化に向けた取り組みをしており、未実施はなんと1市残すのみ!という報告に驚きました。無料化実施には、子どもの数は問題ではなく、どんな規模でも予算の1%で実現可能だということ、それには、市長の判断!さまざまな実践や対応を通じて、これからの運動の進め方にたくさんのヒントをいただきました。

*当面、年度末を目途に署名要請運動を行っていきます。

第1回街頭署名行動:9月10日(土)16:30~17:30

西宮北口アクタ回廊(雨天決行)

事務局:西宮市松原町2-37 市立勤労会館内 西芦地域労連気付

電話:0798-26-0537 FAX:0798-39-8300

PERSONAL PROPERTOR



もやもやすることないですか?

先日、「女性の生きづらさ変えよう」と日本共産党ジェンダー平等委員会が田村智子副委員長・参院議員を 迎えたつどいをオンラインで行い、視聴しました。

その中で、「ラーメン屋で男子学生大盛無料、女子学生ピノ(アイス)1個サービス」とありました。なんだか、もやもや。女子だって大盛してほしい!男子もアイスサービスの方がいい!ってありではないか。男女で分けずに学生応援でやってくれるといいね。気づいてもらえる実践をやってみましょう!と答えていただき、なるほど!と思いました。(M)

おしらせ

9月議会が始まりました。

期間は 8/31~10/4 までの 35 日間です。 一般質問が終わったあと、決算特別委員 会がもたれ、2022 年度の市の決算に対し て審査・調査を行います。

今回、提出しました予算要望実現のため に3人で力を合わせてがんばります!

ぜひ、議会の傍聴にもお越しくださいね。